

次期計画の策定作業

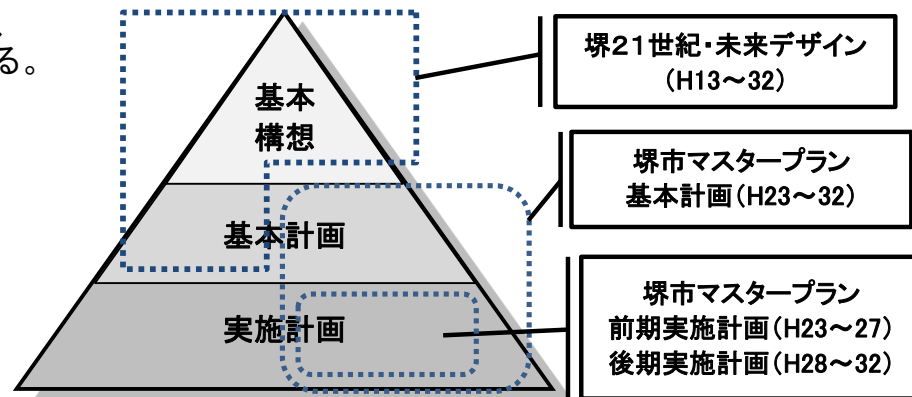
1. 堺市マスタープラン

「堺市マスタープラン」は、堺市総合計画「堺21世紀・未来デザイン」の基本構想のもと、まちづくりの基本的な方向性と取組を示した、基本計画と実施計画の要素を併せ持った都市経営の基本戦略である。

※基本構想の期間

平成13年度(2001年度)～2020年度

【体系図】



2. 現状

- ・ 「堺市マスタープラン」及び「堺21世紀・未来デザイン」は、2020年度に目標年次を迎える。
- ・ 持続可能な都市経営の実現に向けて、2021年度以降のまちづくりの基本的な方向性を示す必要がある。
- ・ 今年度においては、次期計画策定に向けた基礎調査を実施中。

3. 業務の内容

- ・ 現在実施中の基礎調査の結果や、国や自治体等の動向を踏まえた、2021年度以降の堺市のめざすべき方向性の検討
- ・ 市民ニーズを把握するための調査
- ・ 時代の流れ、社会経済情勢の変化に対し、柔軟に対応可能な計画となる仕組みづくり
- ・ 証拠に基づく政策立案、PDCAサイクルのより適切な実施のため、次期計画の進行管理手法や指標の設定についての検討
- ・ 堺市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定

4. 平成31年度当初予算要求額

次期計画策定に向けた検討業務 16,000千円 (債務負担 平成31年度～平成32(2020)年度 26,000千円)
市民意識調査 6,000千円 (堺市マスタープラン推進事業 平成31年度総額 23,433千円)